

昭和36年度

綴物印刷物調査研究

自由遊びの観察

○ 観察時期

単元活動展開の期間中又は集団経験の後。
(希望 単元「おまごっこ」「子ども会」)

○ 観点

単元活動又は集団経験に於てのグループ構成又は活動内容が遊びに連続活用されていると思われる遊び。

○ 記録するもの

1. 遊びの分布 - 遊びの種類と人数 - について週3回程度。
2. 1グループの遊びの内容、人数、役割などについて詳細に記録する。 - 最も発展していると思われる時期 10分間。

○ 記録方法

1. 遊びの分配、グループ遊びの内容については従来通り。
2. 備考欄を設けて次のことを記録する。
 - (1) その遊びに影響を及ぼしたと思われる単元名、単元内容、指導について。
 - (2) グループ内の人数的構成、役割について。
 - (3) リーダーと見られるものについて記録に表れた性格、特質を特に取り出す。
 - (4) この観察前後の契機、発展の様子について。

単元活動の観察

○ 研究の着眼点

1. リーダーはどのような姿であらわれるか。
2. グループの構成によるリーダーの移動と協力のすがたはどのように変わるか。

○ 観察場面

単元「おまごっこ」 (2月上旬～10日間)
「子ども会」 (2月中旬～下旬)

○ 記録内容及び方法

1. グループの分布
2. 話し合い、活動の状況を従来通り記録する。教生実習の日には各グループの観察を記録するが、継続的にはひとつのグループを担任者が記録する。

○ その他 参考になると思われるものを記録する。

1. 考察の着眼点に対してまとめるものはまとめる。
2. 10人のグループに対する協力、及びグループの望ましい姿と思われるもの。
3. リーダーを変更したり 成員の移動を行なった時のグループの状態。
4. 単元活動のあと、自由遊びの成員関係、グループの遊びの状態を単元との関係を見る。

()組 月 日 日 天候 ()

本日より環境	項目	観衆人数		できる	できない	備考
		男	女			
各自につき、活動前には注意をよめる 降園時 注意をよめる につき	レコードの合図を守る					
	ラジオをきく (番組名)					袋をいれ法衣とまげ
	手洗の順番を守る					
	のりのかたづけをする					
	はきものがたづけをする					
	くつのはじめをする					
	積木又は砂場での遊具のかたづけ					

[本日幼児の状態その他 毎筆つけるときとびら]

記入示例

時間	備考	備	考
1	△原 ○池本	3人が集まりとりあった結果森田がとって集る。	
2			
3	△若井	△森田がとありかかった△若井は「代わつたろ」と言て代る。	
4	○池本	「私待っててんて」と言てあつたせ自分が集る。	

(備考)

△ 男児

○ 女児

遊び(三輪車)に於ける順番の守り方

組 組

時間	備考	備	考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			

日	水あそび	担任	準備片づけ係	テスト	
13(木)	1組 正田、大橋	7組 松野、山田	植村	今西	13 原
14(金)	2組 今西、大沢	6組 植村、田中	大橋		14
15(土)	3組 田中、植村	5組 大沢、松野	正田	今西	15
17(月)	4組 大橋、正田	2組 今西、山田	大沢		17
18(火)	6組 植村、田中	1組 正田、山田	松野	今西	18
19(水)	5組 大沢、今西	4組 大橋、山田	田中		19
20(木)	7組 松野、山田	3組 田中、植村	今西	今西	20
21(金)	4組 大橋、正田	5組 大沢、今西	6組 植村、松野	山田	21
22(土)	終業式				22
24(月)	キャンプについて打合せ				
25(火)	キャンプ準備	7x-7ダンス練習			
26(水)	キャンプ				
27(木)					
28(金)	3年保育教育計画及び研究発表について会議				

奈良女子大学文学部附属幼稚園

教育専領の問題点

- 。教育専領に「幼稚園教育の内容として取りあげられるものは、幼児の生活全般に及び広い範囲のいろいろな経験であらう」と記されていゝが、望ましい経験的知識の発達、知的発達に比して、あまり考へられていない。身体的発達、社会的発達、望ましい経験的知識の発達に即した指導がはつきりしない。
- 。教育専領に「幼児の見聞順序で、発達段階に適應した計画を立案する」とあるが、望ましい経験的知識の発達に即した指導がはつきりしない。
- 。望ましい経験の中においては、目標のよくなるもの、具体的な経験とが並べられていゝるようになっている。

日	水あそび	担任	準備片州係	テスト	午前		午後
					原稿消書その他	大沢、田中、長屋	
13(木)	1組 正田、大橋	7組 松野、山田	植村	今西	13	原稿消書その他	大沢、田中、長屋
14(金)	2組 今西、大沢	6組 植村、田中	大橋		14	全上	松野、正田、植村、長屋
15(土)	3組 田中、植村	5組 大沢、松野	正田	今西	15	全上	大橋、山田、長屋
17(月)	4組 大橋、正田	2組 今西、山田	大沢		17	全上	松野、植村、田中、長屋
18(火)	6組 植村、田中	1組 正田、山田	松野	今西	18	全上	大橋、大沢、長屋
19(水)	5組 大沢、今西	4組 大橋、山田	田中		19	全上	植村、松野、正田、長屋
20(木)	7組 松野、山田	3組 田中、植村	今西	今西	20	全上	正田、大橋、長屋
21(金)	4組 大橋、正田	5組 大沢、今西	6組 植村、松野	山田	21		田中、長屋
22(土)	終業式				22		
24(月)	キャンプについて打合せ						
25(火)	キャンプ準備 7x7フリス練習						
26(水)	キャンプ						
27(木)							
28(金)	3年保育教育計画及び研究発表について会議						

事。教育計画整理
 望ましい経験分析(年間分布)年中行事
 研究発表要旨
 キャンプ計画
 事。教育計画整理
 指導系列表、指導計画(年長、年少)
 研究発表要旨
 原稿消書、横書きのこ

午前	午後
	教育計画整理
	全上
	教育計画整理
	教育計画整理について会議
	教育計画整理
	教育計画提出日
	各組修繕しるへ 研究発表要旨
	保育室整理

備考

昭和36年7月8日

保護者殿

奈良女子大学文学部附属幼稚園

研究調査についてお願い

先にも第一回調査お願いいたしましたでしたが、次のように弊之回の調査をお願いいたしました。最近のお子様のご様子などになりましたので記入ください。

調査について次のことをご諒承の上でご記入ください。(12日までに提出してください。)

。事実をありのまま記入してください。

。この調査によって個人をよしあしをきめるものではありません。

。この調査のためにはご迷惑を、しつづけることのないようにしててください。

切取線

調査Ⅱ (家庭)

姓・氏名

幼稚園へ行く時のようすはどうぞですか。

(次の各事項の内、該当するものに○印を付けてください。)

イ. 朝早くからいきたがる。

ロ. きげんよく家を出る。

ハ. 送ってほしいという。

ニ. 家までを時ぐずする。

ホ. 送っていつか時幼稚園で きげんよく別れる。

ト. その他

ヘ. " " 別れにくい。

会 社	場		
印刷すべき物	公用保育の教 案 要 案 内 用 表 場 加 者 名 簿 参 当 幼 稚 園 要 覧 カ リ キ ュ ラ ム		
展示物	字 痕	幼 思 作 品	
当日役割	付 究 研 会 接 来 食 掲 物 事 掲 示 係 示	公 開 表 示 内 容 採 集	教 養 任 務 日 期 口 任 務 送 期 口 採 集

研究会役割

研究介担	仕事内容	係	備考
① 自由遊戯にみられる幼児の協同的行動	大橋、松野、正田		
② 単一活動にみられる幼児の協同的行動	大沢、今西		
③ 日常生活にみられる幼児の自立的行動	田中、植村、山田		
④ 当園の教育計画作成の経過	長屋		
⑤ 動植物の成長変化を継続的に観察する際にはどうしたらよいか			指導者 附小、松本先生
⑥ 於運動場に応じた運動遊具の多功			指導者 附小、土谷先生
⑦ 望ましいゲームの構成の指導は			指導者 大塚、浅井先生
⑧ 教育計画の立て方			指導者 大塚、富永先生
⑨ 授業の準備			指導者 附小、午島先生
研究会準備事務介担	案内状作成 整理 送 舎 計 場		
印刷すべき物	公用書の教 育要 案 内 簿 加 算 幼 稚 園 母 覧 力 リ キ ュ ラ ム		
展示物	写真 幼思作品		
当日役割	研究会結束食掲 付 究 事 場 場 付 展 係 示	公開表 開 係 育 教 任 上 期 日 案 任 上 期 日 送 期 日	

係 護 者 殿

36年5月25日

奈良女子大学文学部附属幼稚園

研究調査に付いてのお願い

今年に幼児がどれだけ幼稚園で友達と仲よくしたり協力したりすることができ
 るか、その過程を又その姿を科学的にみきわめることを研究課題とし、それに
 よつて一層よりよい教育をうちたてたいと思つています。
 そのために調査記録をばに付いてご家庭のご協力が是非必要ですのぞよろしく
 お願ひいたします。

尚、これらの調査に付いて次のことをご諒承の上ご記入下さるようお願い
 します。

- 事実をありのまま記入して下さい。
- この調査によって個人のよしあしをきめるものではありません。
- 調査のためにとさらに幼児を、しつめることのないようにしてください。

土 5月29日(月)	5月30日(火)	5月31日(水)	6月1日(木)	6月1日(木)

(A) 幼稚園でどんなことが
 (B) 幼稚園でどんなことが
 (C) 幼稚園でどんなことが
 (D) 幼稚園でどんなことが
 (E) 幼稚園でどんなことが

3.

- (イ) (ロ) 毎日家庭で友達について、どんな話題がでるか。
- (イ) (ニ) 毎日幼稚園の生活で、どんなことが好きか、どんなことが嫌いか。
- (ホ) 幼児は幼稚園でどんなことをがしたか、どんなものがほしいか。

(イ) (ロ) の項については自然の話のうちに、友達の名前がでたらその時の友達の名前と話を内容として下さい。
 (イ) (ニ) (ホ) (ハ) の項については、6月1日(不)にお母さまが幼児に質問して記入して下さい。

日	(イ) 友達の名前	(ロ) その時の話の内容
例	○○ ちゃん □□ ちゃん △△ ちゃん ×× ちゃん	○○ ちゃん □□ ちゃん △△ ちゃん は 今日 も 泣いた。 ×× ちゃん は 子 を おぼえた
5月26日(金)		
5月27日(土)		
5月29日(月)		
5月30日(火)		
5月31日(水)		
6月1日(木)		
6月1日(木)		

(イ) 幼稚園でどんなことが... (ニ) 幼稚園でどんなことが... (ホ) 幼稚園でどんなことが... (ハ) 幼稚園でどんなことが...

絵画製作

年令
目標
学期

4 才

1. 自由に描いて 絵に表現することに興味をもたせる。
2. 材料に親しませ 作る喜びを 味わわせる。

指導内容

- ・好きな絵を描く。
- ・いろいろなものを作って遊ぶ。
- ・鉄の使い方を知る。
- ・木工遊ばせる。
- ・身近にあるものの色を知る。
- ・三角、四角、丸などの形を知る。
- ・自分の使うものを準備したり、後始末をする。

活動例

- ・クレパス、マジックペンキで画用紙に描く。
- ・フィンガーペンティングで描く。
- ・ボスタカラー、墨、水などで画用紙や新聞紙に描く。
- ・指や棒印で砂の上に描く。
- ・足クローフ、白墨などで塗板に描く。
- ・砂遊びをする。
- ・木製シヤベル、砂型などを使う。
- ・花などで ままごでの ごちそうを作る。
- ・粘土で好きなものを作る。
- ・積木遊びをする。
- ・色紙、色画用紙、布片などを好きな形に 切って画用紙に貼る。
- ・木片を並べて釘で打つ 好きなものを作る。
- ・花壇の花の美しい色の名前を知る。
- ・色水遊びに いろいろな色の色水を作る。
- ・いろいろな形の紙を組合せて模様を作る。
- ・自分で使うものを出したり 片付けたりする。

5 才

1. いろいろな材料をもちいて 自由にのびのびと絵を描き 表現に対する興味と自信をもたせる。
2. ごっこ遊びに必要なものを自分たちで描いたり作ったりして生活経験を豊かにする。

指導内容

- ・いろいろな材料を使って絵を描く。
- ・喜んでいろいろな形、質の物に絵を描く。
- ・童話さきいて感じたことを絵に描く、紙芝居などにして遊ぶ。
- ・生活経験を題材にしてみんなとイラストに大きく描く。
- ・適当な材料をえらんでいろいろに組合わせて工夫して作り。
- ・自分たちで遊ぶものを作る喜びを知る。
- ・粘土と他の材料と合わせいろいろな工夫して作り。
- ・いろいろな形、色を工夫して作り。
- ・劇遊びに使うものを作る。
- ・遊戯室をみんなで装飾し新しい灰だうを迎える。
- ・作ったものを贈る喜びを知る。
- ・正しい接着剤の使い方を知る。
- ・共用の材料や用具の用意や後片付けは進んで手伝う。

活動例

- ・クレパスで描き、ボスタカラーを合せて表現する。
- ・ボスタカラー、ペイントックス、色紙、布、紙などに描く。
- ・粘土などでレリーフ式に板に描く。
- ・ダンボール紙、瓦、木、クレヨンなどを描く。
- ・ガラス、セロハンにボスタカラーで描く。
- ・制作した立体作品に描く。
- ・三角、正方形、丸、不規則な形の紙に描く。
- ・聞いた話の内容の好きな場面を描く。
- ・動物園の印象を描く。
- ・動物園ごっこ、動物を、紙空箱、木箱、門首飾、木片、わら、綿、うちわ、生糸、ぼたん、色セロハンなどで組合せて作り。
- ・花屋さんごっこ、動物園ごっこなど、自分たちの作ったものを友達たちにあげたり見せたりする。
- ・粘土と木、モール、仏子、針金などと合せて作り。
- ・色紙を好きな形に切って貼る。
- ・面、背景などを作る。
- ・テープ、色紙、セロハンなどで飾る。
- ・年少組のおみやげを作る (菓子入れがご、動物面など)
- ・お母さんの贈物を作り。
- ・セロテープ、セメダイン、などの使い方をしる。
- ・材料と運んだら絵画をとりたりする。
- ・材料別に それぞれまでのて 片付ける。

年令	4	キ
目標	1. 感じたこと、経験したことを自由にのびのびと表現させる。	
時期	2. いろいろな材料に興味を持ち、自由にえらんで作る喜びをもたせぬ。	
	3. 自分や友だちの作品をみる態度を養う。	

指導内容	活動例
<ul style="list-style-type: none"> 好きな材料を自由にえらんで絵を描く。 いろいろなものに絵を描く。 自由な形に切ったり、ちぎったりしてきれいに貼って遊ぶ。 自分の作った作品に色を塗り完成の喜びを知る。 生活経験や思い出を楽しく描く。 ごっこ遊び、ゲームに必要なものを作る。 自然物を利用して色遊びをしたり好きなものを作る。 粘土と他の材料をあわせていろいろなものを作る。 いろいろな大きさ、形の空箱を組合せて立体構成させる。 接着剤の扱い方を教える。 自分や友だちの作品をみる。 作品を大切に作る。 指導者の指示にしたがって必要な材料や道具を同意したり片付けたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> マジックインキ、ポストカラー、クレパス、墨などを合せて描く。 箱、ダンボール紙などに絵を描く。(クレパス、ポストカラーなど) 正方形、三角形、丸、不規則な形の紙に描く。 玩具箱、小箱などに、布、色紙などをのり、セメダインで貼る。 粘土、木工作品にポストカラーで塗る。 運動会、遠足の印象をマジックインキ、ポストカラーなどで描く。 運動会の競技に使うものを作る。 八百屋さんごっこ、大売出しごっこに使うものを作る。 色セロハン、色画用紙に、紅葉した葉や実を列べて模様を作る。 木の実に着色して粘土に押しつけて猿猴を作る。 粘土と紙、竹、木、針金、モールなどを使って自由製作する。 セメダインで貼ってつなぐ。 セメダインの使い方、しまり、セロテープを手伝ってもらって貼る。 絵画製作展を見学する。 展覧会の作品をこわさなように選ぶ。 作品をいじったりふんだりしない。 絵の具の溶くのを手伝う。 ビニール布を敷く。 用具はもとの場所に集める。

年令	5	キ
目標	1. 適当な材料を自由に使って表現欲を満足させる。	
時期	2. みんなと協力して作ったり完成する喜びを味わわせる。	
	3. 自分や友だちの作品を比較し注意してみる態度を養う。	

指導内容	活動例
<ul style="list-style-type: none"> いろいろな工夫して描きその楽しさを味わう。 大きな材料を使って意欲的なものをみんなと描いたり作ったりする。 作ったものを遊ばせ活用する喜びを知る。 彫ったり研んだりして立体的に表現する。 作らぬものをさめてから適当な材料をえらび、工夫して作る。 グループに分れて描いたり作ったりする。 共同作品の完成を喜ぶ。 自然物を使って、かいたり作ったりしてごっこ遊びに利用する。 製作の用具を正しく使う。 自分から進んできめられたとおり後片付けをする。 作品を飾り喜びを知る。 作品を注意してみる。 	<ul style="list-style-type: none"> 半面にポストカラーで描き、折って他の面にもうつす。 絵の具を紙の上にたらし、口で吹きながら流してかく。 点画のように筆を振ってかく。 全紙3倍ほどの紙にみんなでかく。 大きな空箱を使って作る。 大団敷、五重塔など。 砂、練土、瓦、石膏塊などをレリーフ式に又は立体的に作る。 自分のしたいもの、みんなでするものをよく話し合う。 みんなで作ったものをパネルで形式に展示する。 年少組を招待して作品の説明をしたり作品を使って遊ぶ。 木の葉、実などを着色し捺して図案を作る。 八百屋さんごっこ、大売出しごっこの材料を作る。 きり、ボール紙切り、切り出しナイフなどの使い方を教える。 共同用の物を整理してしまふ。 室内の製作後の紙屑などを掃いてきれいにする。 絵画製作展の飾り時にも見る時にも作品を大切に作る。 飾り方をみんなでききとる。 友だちの作品のよいところなどを説明をききながら見る。

年令
日標
学期

4 オ

1. 自己表現に自信をもたせ 表現内容を豊富にさせる
2. 興味をもって 終りまでやり通す態度を身に付けさせる。

指導内容

- 材料や方法をかえて、好きなものさかいたり作ったりしその楽しさをしる。
- 聞いた童話の印象を絵で描く。
- ゴッホ遊び、劇遊びに使うものをかいたり作ったりして、その楽しさを味わう。
- あたえられた形のものに、いろいろな材料を使って自由に作る。
- 作ったものを贈る喜びをさぐる。
- 遊戯室を美しく飾る。

活動例

- ・ 自由な線遊び、それをもとにして模様をかく。
- ・ 色セロハン紙と他の紙を組合せたり重ねたりして貼る。
- ・ マジックインク、クレパスなどでかきその内容を話す。
- ・ 各パートで話し合つて必要なものを作る(お家ごっこ)
- ・ 自分の使う、画、道具などを作る
- ・ 背景などを手紙う。
- ・ 円筒形の胴体に動物、鳥、飛行機などを好きなものを作る
- ・ 粘土マブローチを作り年長組に贈る。
- ・ お別れ会場の舞台に絵をかく。
- ・ 製作場で会場を飾る。

5 オ

1. 適当な材料をえらび、創意をいかにして表現内容を豊富に活潑に表現させる。

指導内容

- ゴッホ遊び、人形芝居、影絵に使うのを自分たちで作る楽しんで遊ぶ。
- 必要なものを考えて工夫して作る。
- 材料の質をかきして製作しその効果を知る。
- 作ったものを飾つて遊ぶ楽しさを味わう。
- レコードの音楽をききながら、感じたままを絵にかく。
- 素材のイメージを利用して自由に表現する。
- 記念作品を楽しく作る。
- みんなで ままごこの家と美しくする。
- 楽しかった幼稚園の思い出をみんながかいたり作ったりする。
- 自分の描いたもの、作ったもの、道具などを整理する。

活動例

- ・ ボール紙、色セロハン紙、粘土、糸などで影絵人形を作る。
- ・ 紙、粘土、毛糸、けん、などで人形を作る。
- ・ 舞台の装飾、背景、プログラムを作る。(子ども会)
- ・ ボール紙、画用紙、めん、セロハン紙などで家の内部を作る。(お家ごっこ)
- ・ 「白鳥の湖」「小鳥屋の店」のレコードを聴いてマジックインク、ポストカードでかく
- ・ 木片、木塊、廃物同片などで作る。
- ・ 粘土で自由製作する。焼いて着色する。
- ・ 版画、アツアツ竹などで幼稚園へ残す作品を作る。(テーブルかけ、カーテン、ピアノカバーなど)
- ・ 園庭のままごこの家と色ラッカーでかきかえる。
- ・ 思い出はグループに分れて大きいかく。
- ・ 幼稚園の庭、小鳥、見小屋、遊具などを自由製作する。

月日	仲よし	あひさつ	ラシオ	手紙・電話	ツボイグラフ
10	1	長屋欲頭があひさつを記録する。(4月)	閉じたままの日記(注意を要する)	指事朝開の間に毎日指示し記録した。	新回之門
11	2	年長・年少(3才児共)60%以上記録す。	筆で字を打つ開く。	注意を要する。朝開は、記録してかく。注意を各自に要する。	方法
12	1	時間 8時20分~9時	終つても立たずに開く。		
13	2	4月15日 朝開日記	指事の記録簿に記録する。		
14	3	4月15日 朝開日記	開いたままの状態		
15	4	4月15日 朝開日記	手と手は注意		
16	5	朝開日記	音		
17	5	毎日			
18	6	注意を要する		指事	36
19	7	注意を要する		注意を要する	47
20	6	注意を要する			5
21	3	注意を要する			
22	4	注意を要する			
23	5	注意を要する			
24	7	注意を要する			
25					
26					
27					
28					
4					
5					
6					
7					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
26					
27					
28					
29					
30					
1					
3					
4					
5					
6					
7					
8					

9月12日

目
録
期

1 喜んで、元気に歌ったり、おどったり、できるようにする。
2 教師の歌やレコードを、友だちと一緒に楽しく聞けるようにする。

3 簡単なリズムの楽器に親しみ、その音を使い分けるようにする。

歌		聞		ひ		動	
指導内容	資料	指導内容	資料	指導内容	資料	指導内容	資料
知っている歌を自由に歌う。	[歌] おてつないで 夕やけこやけ	遊んだり、歌ったりしながら、ラジオの歌を聞く。	NHK 歌のおばさん	歌に合わせて手をたたく。	[歌] チューリップ おてつないで	歌いながら簡単な動作をする。	[歌] おさんで、ひらいて おてつないで
簡単な動作をしながら、歌う。	[歌] おさんで、ひらいて 大きなたいこ 指のうた 手をたたきましょ	教師や友だちの歌を聞く。 知っている歌のレコードを聞く。	[レコード] おてつないで 夕やけこやけ 玩具のマーチ めだかの学校	ハンカスタ、タンブリン、ラッパ、太鼓などの名前奏法を知る。		ピアノに合わせて歩いたり、止まったりする。	前歩き、後歩き、横歩き
ゲームをしながら歌う。	[ゲーム] かごめ、宿かえ あわぶくたーた	擬音を多く使った描写音楽を聞く。 描写音楽を聞いて、自由に話し合う。	[レコード] 三匹の子豚 時計屋の店 回廊急行列車 小島屋の店 星の踊り ロ音吹きと小犬	音当てごっこをする。	ハンカスタ、タンブリン、太鼓、ラッパ、オルガン	動物や柔物の動きまねをする。	ごうまひる 汽車、電車、ひこうき、うさぎ
簡単な新しい歌を歌う。	[歌] きょうからお友だち 楽しい幼稚園 ポッコのうた チューリップ こいのぼり 花やさん、なんぞく さんぎよ、ほうかほか おたましやくし 雨だれぼたん 雨ふり、てんでん出 でんとう虫、ほたる しゃぼん玉 グッドバイ	簡単な動作をしながら聞く。 口ずさみながら聞く。 音楽を聞いて、自由におどってみる。		歌や曲に合わせて自由に動く。	[歌] おてつないで 楽しい幼稚園 きょうからお友だち チューリップ 雨だれぼたん こいのぼり	曲の強弱に合わせて歩く。 ギョロップ、ジャンプなどをする。	馬、めんがる、うさぎ
学年やグループの友だちと一緒に歌を歌う。				リズム打ちをする。		いろいろな遊びのまねをする。	シーソー、風車、セツヤま しゃぼん玉、水鉄砲
レコード、ラジオの歌を聞きながら歌う。	NHK 歌のおばさん 幼児の時間 [レコード] おてつないで 夕やけこやけ 玩具のマーチ めだかの学校			楽器で、いろいろのものの音まねをする。	時計、玩具、雨だれ	曲に合わせて、自由表現をする。	こいのぼり、いちご、時計 雨だれ、花、はと、パン せんせん虫、おたましやくし
						簡単なフォークダンスや中うぎをする。 年長組と一緒にフォークダンスをする。	[フォークダンス] おはようスキップ おしぎ、チューリップ 今日からお友だち ガボット、幼児体操
						歌いながら、ゲームをする。	[ゲーム] かごめ、宿かえ あわぶくたーた 同じく、同じく いまより、あはれり

4 才

日時
場所

- 1 友だちと一しょに歌ったり、簡単なリズム合奏をしたりできるようにする。
- 2 簡単な曲に反応して、リズム的に動いたり、身近な動物や乗り物などの動きを模倣表現できるようにする。

歌		踊		踊		動	
指導内容	資料	指導内容	資料	指導内容	資料	指導内容	資料
友だちの前で1人おははグループで歌を歌う。	[歌] どんぼりめね 海 秋の虫 あめちよこ ほたるのぼうせ お月様お月を切り出し りんごみかん 運動会 まっほくり、どんぐり ほんぼりためき おもちゃのマーチ 山羊さんやうかん 毛糸やさん羊さん もみじ、赤い鳥、木鳥 うしろの校 サンタクロース、お正月、ゆき	楽音教やマジオの音楽を喜んで聞く。	[ロード] どんぐり=3=3(台奏) 人形の旁と目玉 NHK 歌のおぼん 初見の時間	鉛、トイ、アングルの奏法を知る。		曲の強弱に反応して歩く。	とらとりす(8拍同母上、強弱の変化区けり)
オルガンをよく聞いて、合わせて歌う。		教師や友だちの歌を興味をもって聞く。	[歌] 山の音楽家 うしろの校 雪夜のトロイカ 10人のインディアン 歌の町 すいすい=3=3	歩いたり、簡単な動作をしてリズム感、リズム楽器をたたく。	[歌] おもちゃのマーチ きんぎょ星	音の高低に反応して歩く。	うさぎ、かめ、星、おり
どならないで、まっ直な声で歌う。		みんなと一しょに静かに聞く。		ダンス、鉛、トイ、アングル、ハンドクラフなどの楽器を自由にたたく。	[歌] あめちよこ うしろの校	速度の変化に反応して動く。	波、水泳、貝拾い、山のぼり、舟、車、汽車
		教師の歌に合わせて口ずさむ。	歌の町 すいすい=3=3	音の長短に合わせて打つ。	♪♪♪♪♪ ♪♪♪♪♪ (3拍)	音の長短に反応して歩く。	♪♪♪♪♪ ♪♪♪♪♪ ♪♪♪♪♪
		描字音楽を聞いて、思ったことを自由に話す。	[ロード] パーティーと旗 おちやの軍隊 クリスマス ジグザグ メロディ アベリア	近しくリズム打ちをする。	[歌] りんごとみかん どんぐり=3=3 まっほくり	ホップステップなどをする。	
動物の音や、動物の動きをよけて歌う。				二拍子の曲に合わせていろいろな打ち方をする。 強拍部を打つ。 弱拍部を打つ。 二つ以上の楽器を同時に打って音を楽しむ。		曲の強弱、高低に合わせて、自由表現をする。	風、落ち葉、いちぼり、木の实拾い、いちいりお虫、虫とり
				楽器を使ったゲームをする。 楽器を大切に扱う。	[ゲーム] 音当て、鉛とリ、火鼓たたく。	歌に合わせて自由に表現する。	[歌] りんごとみかん どんぐり=3=3 まっほくり 山の音楽家 ほんぼりためき
						簡単なゲームをする。	[ゲーム] けんご小鳥 めくらの反 子供の王様 果物売り ライオンゴ、ニ

4 オ

1 音の高低、強弱、曲の速さなどからかいた気をつける。
2 いろいろの歌をたくさん、おぼえて、楽しんで歌えるようにする。

3 指揮者の合図に従って、楽しく合奏できるようにする。

歌		閉		ひ		對	
指導内容	資料	指導内容	資料	指導内容	資料	指導内容	資料
いろいろのゲームに 合わせて歌う。	{ゲーム} おしんさん(10) 庭に生えてあまはけ	友だちが出る音楽会 などを楽しく開 く。		三拍子の曲に合 せて、楽音をかく、 ・強拍部を打つ ・弱拍部を打つ	{歌} 花子嬢、ピアノ おぼえてる。 ことわざの楽隊	二拍子、三拍子の強 弱に反発して歩く。	マーチ 三拍子の組み合わせ
みんなの前で一人 で元気に歌う。	{歌} たこあけ、お正月 歌の町、豆まき 雪だるま、 10人のたてまつり ひな祭り、つばみ 春はいつくる、春 春よ来い、 修了の歌 花子嬢、ピアノ	曲の速さや強弱 を感じとる。	{レコード} 舞踏への勧誘 トイシンフォニー 森の水車	役割を分担したり 交替したりして、合奏 する。	{歌} 歌の町、お正月 大きな鼓 {合奏曲} アマリリス トイシンフォニー ロンクローグアゴ	前へ前へ、揺り、ギョ ロップ、スキップなど をする。	
歌のこぼれを理解 して歌う。		教師や友だちの歌 を気をつけて聞く。		簡単な指揮をする。		音の長短に反発し て歩いたり、とんだり 走ったりする。	リリリリ、ワタワタ ワタワタ、ドドド リリリ、ワタワタ ドドド
友だちの声を聞き つけて歌う。		いろいろの音楽を たくさん聞く。	{レコード} コーモレスク クワソポスト くまの散歩 スターワルツ うぐいす くるみ割り人形行進曲	教師や友だちの指 揮に合わせて合奏 する。		曲の高低、強弱、速度 の変化に反発して 自由に動く。	
空想を正しくして 歌う。				好きな曲の合奏を 楽しむ。		如、さるフークダンス をする。	{フークダンス} びんぼういんとん おすめの音宿 グッドバイ
短小節を即興的 に作って歌う。	教師との歌の 会話	曲を聞いて、友だち と一緒に自由な 動きをする。				友だちと一緒に男女 合奏の模倣を 現示する。	さう、くらく、さく かば、二まおれ たこあけ、シーソー ふんふん、すべり台 三輪車、自動車 板水車、汽車、電車 飛行機、ヘリコプター
練習の歌を単 人で歌う。						他のグループの表現 を鑑賞する。	
						少数の友だちと協力 して、いろいろな乗物 を表現する。	
						新しいフークダンスを おぼえる。	{フークダンス} 仲良くおどろ おあ、おれお
						簡単なゲームをする。	{ゲーム} ロート橋、ボール 球、豆袋のせ、 乗り管文おま

目標
課題

1. 二拍子、三拍子、四拍子などの基礎的なリズム感を身に付け、正しく反応できるようにする。
2. 曲を聞き、楽しんで、活潑で、静かで、優美さなどの感じが変わるようにする。
3. いろいろな感じ、いろいろな拍子、いろいろな曲をできるようにする。

歌		聞		動	
指導内容	資料	指導内容	資料	指導内容	資料
歌の意味を理解して歌う。	[歌] ひまわり、こおろぎ 木の葉、夕日 どんぐり、歌の野 山の音楽家、たまた ダンゴクロスジグザク お星の光るお月さま 雪夜のロコ、お正月 北の国から 靴四のあじまん	教師や友だちの歌を 注意して聞く。	[レコード] モッキングバード わらのやうな鳥 なまの女隊	擬音楽器の奏し方を 知り、その音色を奏 し、	[歌] 秋の虫、こおろぎ [合奏曲] かっこうワルツ
歌詞を正しく発音する。	[歌] 十人のインディアン、どんぐり 西星が光る花鳩、ロアノ ジグザクベル、北の国から	曲を聞いた感じを 自由に絵に表現する。	[レコード] ペーと林 口笛味まき大 クマローローの歌、ハ ベルシヤの音場 トリツツトクッホッ ローマの謝肉祭	行進に合わせて合奏 をする。	曲に合わせていろいろな 音形で歩いたり、とん だりする。
二拍子、三拍子、四拍子などの歌を歌ってそのうちがらに気づく。	[歌] 十人のインディアン、どんぐり 西星が光る花鳩、ロアノ ジグザクベル、北の国から	指写音楽を聞いて、 自介の思ったこと、 情景などを発表し合 う。	指揮に従って、強く 打ったり、弱く打つた りする。	曲の高低、強弱速度 などの変化に反応して 自由に即興表現する。	ホップ、ステップ、 ピョロップ、ステップ、後サ アルツォバランスを する。
元気のよい歌、静かな歌などの感じを出して歌う。	[歌] ゆりかご、お月さま 運動会、大いっす	曲を聞いて楽し、活潑 で、静かな感じを出 す。	指写音楽を聞いて、 自介の思ったこと、 情景などを発表し合 う。	楽器と打つながら ゆうぎをする。	曲の高低、強弱速度 などの変化に反応して 自由に即興表現する。
簡単な輪唱を楽しむ。	[歌] 蛙の歌、電車	曲を聞いて楽し、活潑 で、静かな感じを出 す。	指写音楽を聞いて、 自介の思ったこと、 情景などを発表し合 う。	楽器と打つながら ゆうぎをする。	曲の高低、強弱速度 などの変化に反応して 自由に即興表現する。
教師や友だちと対話式に歌を歌う。	[歌] りんごごみかん ありさんのおはなし さくのはな	曲を聞いて楽し、活潑 で、静かな感じを出 す。	指写音楽を聞いて、 自介の思ったこと、 情景などを発表し合 う。	楽器と打つながら ゆうぎをする。	曲の高低、強弱速度 などの変化に反応して 自由に即興表現する。
音楽で遊びをする。	紙のお耳は兎のお耳 (まきあき)	曲を聞いて楽し、活潑 で、静かな感じを出 す。	指写音楽を聞いて、 自介の思ったこと、 情景などを発表し合 う。	楽器と打つながら ゆうぎをする。	曲の高低、強弱速度 などの変化に反応して 自由に即興表現する。

2

せみどり、山登り、橋の
花火、貝拾い、波

かっこう鳥なつ(ハバカ)

タンゴワルツ(タンゴ)

ふれふれみんな
動物のカーニバル

秋の山、まぼろし
どんぐり
落ち葉
いろいろうの虫、まき

[フォークダンス]
チントロ、インディアン
お母さんといっしょに

[ゲーム]
春長の大作さん
汽車ごっこ
ゼス447

目標
期

1. 音程や、リズム、拍子、などに気をつけて、歌ったり、合奏したり、できるようにする。
2. グループで協力してリズム表現ができるようにする。
3. 曲の感じを歌、合奏、動きに表現できるようにする。

歌		聞		動			
指導内容	資料	指導内容	資料	指導内容	資料		
いろいろなゲームや フォークダンスに合わせ せて、調子よく歌を 歌う。	(歌) クォーターワルツ ツノのお宿 おはようスキップ 子供の王様 豆蔵のせて	友だちの歌や合奏を 聞いて感じること を発表する。	(歌) 修了の歌、卒業の歌 四月の歌、どけ春が など スキー、はたの光 クロスポスト ミリタリーマーチ ハイケンスのセレナーデ	木琴、鉄琴、ピアノ オルガン、ハーモニカ などメロディの さぐりをする。	さぐりたき	二拍子、三拍子、 四拍子などのリズム に反応して、自由に 表現する。	こま、たこはね、 ゆき、もちつき、 おもちや おくうまんじやう
歌の意味と記憶して 動きに表現しながら 歌う。	(歌) お山の形の子 かちいかんけん 毛糸やさんの羊さん	静かな曲、優美な曲 元気な曲などの ちがいに気づく。	(レコード) G線上のアリア トロイメライ クロスポスト ミリタリーマーチ	曲のリズムや拍子に 正しく反応して、楽器 を使う。	(歌) 父の電報 春ははつくる。 卒業の歌	音楽を聞いて感じた 通りに表現する。	(レコード) なまりの兵隊 銀波 ミリタリーマーチ
劇あそびなどの歌を 歌詞本に創作する。	(歌) ちむくろサンボ おむすねころも			曲の感じをとらえて 合奏する。	(合奏曲) スキー、はたの光 クロスポスト ハイケンスのセレナーデ	グループで協力して 創作表現する。	お山の形の子 かちいかんけん 毛糸やさんの羊さん
音程やリズムに気を つけて歌う。	(歌) 父のたんぼ、雪 こまやきこんこ 花の籠子、風せん どこかで春が 春ははつくる。 なままつり。 ニエリのおはなし			友だちと合奏して鑑賞 する。		他のグループの表現を 鑑賞して話し合う。	
発声、発音に気を付 けて歌う。				既習の歌を合奏して 楽しむ。		既習のフォークダンス 楽しむ。	(フォークダンス) エースオブダイアモンド テーブルインディペンデ クォーターワルツ はたの光
歌の感じをとらえて、 気持ちをこめて歌う。	修了の歌 卒業の歌 四月の歌						豆蔵のせて リズム
既習の歌を楽しんで 歌う。							

3

社会の指導系列表(女子児)

目標 学期	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園の先生や友だちに親しみを玩たせる。 教師の指示に従って自分でできることはできるだけ自分でさせる。 幼稚園の生活に馴れ施設や道具の使い方を知らせる。 				近隣社会の理解	
学 期	指導内容	活動例	指導内容	活動例	指導内容	活動例
一	<ul style="list-style-type: none"> ひとりで登降園する。 自分の持物はきめられた所に始末する。 衣服はできるだけ自分で着脱しできない場合は教師につける。 仕事を熱心にする。 仕事やあそびのあとをかたづけを教師といっしょにする。 自分の持物の置き場所を知りきまった場所におく。 水道を使ったあと栓をしめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 靴、カバンなど自分の場所におく。 仕事の前後スモッグの着脱をする。 クレパス、ハサミなどをかたづける。 砂あそび道具、三輪車をかたづける。 靴、カバン、自由画帳をきまった所へ始末する。 水あそび、手洗いのあと栓をしめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園の教師や友だちをおぼえる。 誰とでも手をつなぐ。 教師や友だちに挨拶をする。 きめられた道と登降園する。 交通のきまりを守って歩く。 自分のものといつものとの区別を知る。 あそびの時、順番を守る。 当番の仕事を教師や友だちと一緒にする。 集会に参加する時は静かにする。 特別な所へ行く時は教師に告げる。 遊具や道具はひとりじめしない。 あそびのきまりを守る。 	<ul style="list-style-type: none"> かじめ、友さがし、めくらの友、奈良の大仏さんのゲームをする。 友だちといっしょに砂場であそぶ。 登降園の時「おはよう」「さようなら」という。 降園直井、右側をならんで歩く。 クレパス、靴など人のものと自分のものとまらべわないうにする。 間食の当番、小島、ハトの当番の仕事をす。 ゆりぎ室で子供会、誕生会をする。 お便所へ行く時は教師にいう。 水あそびのきまりを守る。 	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園の部屋、遊具などを知る。 通園の道をおぼえる。 交通記念、お母さん家で電話に話せる人に感謝の気持ちをもつ。 幼稚園行事に熱心をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の保育室をおぼえる。 園内を歩いてまわり便所の使い方、遊具の使い方をおぼえる。 園内で交通あそびをしたり、交通記念に交通にフリその話をきく。 母の日に自分の作ったものや園で咲いた花をお母さんに贈る。 時の記念日に時計屋のおじさんの話をきく。 母の日 交通安全週間 子供の日 七夕祭 非難訓練 誕生会
二	<ul style="list-style-type: none"> 集団生活のきまりをよく守れるようにする。 幼稚園の友だちといっしょによろこんであそべるようにする。 					
三	<ul style="list-style-type: none"> 脱いだ衣服はまとめておく。 	<ul style="list-style-type: none"> 身体検査の時脱いだ衣服は自分のエプロンの中へまとめておく。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちの仕事のじゃまをしないようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の仕事が早くすんでも友だちの仕事のじゃまをしない。 他の組の幼児が園庭でゲームをしている時自転車や三輪車にのりて側へ行かない。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近に働く人々の仕事を知り感謝の気持ちをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 駅で働く人々の仕事をみたり、玩具屋さん、八百屋さんへ見学に行く。

社会指導系列表

(2)

<p>教師との約束を守る。</p> <p>使った道具はきめられた場所できただけ自分でかたづける。</p> <p>仕事やあそびのあそびかたづけができない時は教師や友だちに手伝ってもらう。</p>	<p>部屋の中や廊下を走らない。</p> <p>ストーブのそばで暴れない。</p> <p>戸を開けたら必ず閉める。</p> <p>三輪車、箱車、積木をかたづける。</p> <p>あそびの道具をかたづける。</p> <p>まじごとの二枚折りなど重いものは教師に手伝ってもらう。</p>	<p>道具や道具は友だちが使っている時は、順番を待つ。</p> <p>教師や友だちの誕生を祝う。</p> <p>幼稚園で借りたレコードの合図を守る。</p> <p>めいめくをかけた時は、「ごめんなさい」と云う。</p> <p>親切にしてもらったら「ありがとう」と云う。</p> <p>簡単なゲームのやり方を守る。</p> <p>ゲームのルールを守る。</p> <p>ゲームあそびをする時のきまりを守る。</p> <p>ごっこあそびなどのやり方を守る。</p>	<p>協同制作をする(時)。</p> <p>幼稚園やクラスで誕生会をする。</p> <p>音楽、降園時間をレコードの音楽によつて知る。</p> <p>鈴がし、子供のまね、泡ぶくたつた。</p> <p>運動会の競技の練習をする。</p> <p>八百屋さんごっこをする。</p> <p>菜物ごっこを守る。</p>	<p>身近に働く人々の仕事を知り、感謝の気持ちをもつ。</p> <p>身近にある建造物を知り、自分の町に親しみをもつ。</p> <p>気の毒な人々を助けようとする。</p> <p>幼稚園行事に関心をもち、参加する。</p>	<p>駅で働く人々の仕事を観察したり、おまじやや見学に行く。</p> <p>八百屋さんへ見学に行く。</p> <p>落葉やドングリを拾いに行く。</p> <p>電車やバスを利用して動物園、遊園地へ行く。</p> <p>赤い羽根運動会に参加する。</p> <p>老人の日</p> <p>交通安全週間</p> <p>勤労感謝の日</p> <p>防火週間</p> <p>(非正規訓練)</p>
--	---	---	--	---	---

目標
学期

- 小人数の友だちと協力して仕事をしたりあそんだりできるようにする。
- 特定の友だちだけでなくクラスの友だちとあそべるようにする。
- 身近な人々の仕事を知り感謝の気持ちをもたせる。

<p>仕事と工夫をする。</p> <p>仕事をしあげようとやる。</p> <p>降園途中よりへよる時は教師に告げる。</p> <p>色紙などの材料と大巾に使う。</p> <p>道具・遊具を大切に扱う。</p> <p>物を物失した時は教師に告げる。</p>	<p>お家ごっこやげきあそびに必要なものを準備する。</p> <p>降園直後友だちの家へよる時はお母さんからの手紙を見せて許しを得る。</p> <p>余った色紙は整理しておく。</p> <p>積木を投げたりしない。</p>	<p>友だちの好き嫌いをわきまを付ける。</p> <p>友だちと相談して仕事をする。</p> <p>リーザンになったり従う人になったりする。</p> <p>ごめんなさいと云われたら許してあげる。</p> <p>友だちのりやがることをしない。</p> <p>友だちが借りられたらきまりを守る。</p> <p>友だちのことも一端はよることを覚える。</p>	<p>双六、福袋、川遊びのゲームをする。</p> <p>グループゲームの製作。</p> <p>お家ごっこをする。</p> <p>作りと読んで別れ会をする。</p> <p>話し合える。</p>	<p>家の人たちの仕事を知り。</p> <p>自分の家や家の中の見学は道具・材料などに関心をもち、参加する。</p> <p>家の人たちと感謝の気持ちをもつ。</p> <p>幼稚園行事に関心をもち、参加する。</p>	<p>お家ごっこをする。</p> <p>お家ごっこに使う道具を作る。</p> <p>お正月あそびを知る。</p> <p>節分の話を聞く。</p>
---	---	--	---	---	--

三学期

社会の指導系列表(5才児)

目標 Ⅰ	<ul style="list-style-type: none"> 年長組としての自覚を持たせ、新しいお友だちに親切にするようにさせる グループに割当てられた仕事は皆で協力させる 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちや教師に自分からあいさつする 年少組の友だちに親切にする 他の組の友だちとも遊ぶ 特定の友だちをのけものにしない 友達に迷惑をかけたら謝る 道具は分けあったり代りあったりして使う 友達の仕事やあそびのじやまをしない グループの仕事は皆で話し合う 話し合って役目をかわりあう 協力の成果をよここあう 特別な場所へ行く時は許しを得る 幼稚園の施設や道具は大切に使う 幼稚園の時間のきまりを守る 非常の時のきまりを知る 部屋や廊下を走らない 物を拾ったら教師に届ける 	<ul style="list-style-type: none"> 登園園のあいさつをする 年少の友だちをさそって登園する フォークダンスにさそってあげる 一人あっちの友達をさそって遊ぶ 自分の製作をおみやげにあげる 花やごっこ、動物園ごっこをそいに行つてあそぶ リズムあそびやごっこ遊びに、一組のグループにするのを拒んだりしない ままごと遊びなど誰でも仲間に入れて上げる ぶつかって倒したりした時あやまる 知らないで砂をかけた時あやまる 製作の時、さり、セロテープなど仲よく使う 仕事早くすんでも友だちのをばあばれたりピアノをひいたりしない 下へあそびをしている所を親切たりしない 花やごっこ、動物園ごっこをする 遠足にいった時はお便所へ行く時必ず教師に告げに行く 幼稚園がよそへよる時は教師に告げる 水道の栓をきちんとしめる ままごと道具など使ったあとばきれいにする 積木をならんぼうにあつかわない 登園時間におくれないようにする 周食、降園準備のレコードがなったらすぐ後片づける 避難訓練をする 	<ul style="list-style-type: none"> 入園式に参加する 昇進にゆく人々の仕事を知り感謝の気持ちをもつ 花や、時計や、駅を昆虫学に行く 交通信号の指揮に従つて正しい交通の仕方を判断する 花やごっこ時計やごっこをする 四月の誕生会に天皇誕生日を祝う だのしい子ども会をする 誕生会をする おの日に幼稚園で作つたものを贈り物にする 時計やのおじさんの話をきく 田舎や初音や七夕祭の話をきく 色々の種菜の果物や時計などをみる 海の様子や用などをみる 人工衛星などのニュースをみる
目標 Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> グループを話し合ったり協力して仕事をしたりできるようにする 近隣社会にゆく人達の様子を知り感謝の気持ちをもたせる 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちのあやまちを非難しない 	<ul style="list-style-type: none"> グループで製作している時など友だちが失敗してもあきらめない 教師や友だちとあやまちの原因について話し合う 	<ul style="list-style-type: none"> 運動会に楽しんで参加する 新しい競技用具の使い方をおぼえる 運動会の準備や競技などのTVをする

自立		児童団生活		近隣社会の理解	
指導内容	活動例	指導内容	活動例	指導内容	活動例
<ul style="list-style-type: none"> 物を大切に使う 	<ul style="list-style-type: none"> 水、せっけんなど無駄に使わない 筆技道具など大切に使う 材料は必要だけを使う 自分の作品、友だちの作品を大切に扱う 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちがほめられたらよろこんであげる リーダーは勝手なことをせずよく人の意見をきく 自分の意見をはっきり言う リーダーのじゃまをせずに助ける 協力の成果をよろこびあう 仕事やあそびの後自分の使ったものでなくても手洗って片付ける 教師や友だちの仕事を隠して手伝う 残った材料をまだ使えるものは整理しておく 教師や友だちとの約束を守る 遊びや仕事のきまりを守る けんかが起きた時、話しあって自分たちで解決する 	<ul style="list-style-type: none"> 誕生会に誕生児のよいところをみつけてほめてあげる 競技で勝った友だちに拍手する ルールを一つ一つのものを振りあわせる のり物どこ、ハコ屋どこをする 街のパノラマを友だちと協力して作る 製作のあとの節屋の片付けをする 降園の時の園用道具を片付ける 	<ul style="list-style-type: none"> 身近に働く人の仕事を知り感謝の気持ちをもち 建築物、機械などが生活に役立っていることを知る 自分たちの住んでいる街に親しみをもち 幼稚園の絵画製作展によるこんで参りする 国民の祝日を知る 幼稚園行事に興味をもち 街で行われる行事に興味をもち 衣期・室内の冬仕度を知る 	<ul style="list-style-type: none"> 電車やケーブルに乗って遠足に行く バスにのっていきほりに行く 船川を見に行く 茶室公園、茶室の街を見てまわめる 年末の街の様子を見る 茶室の御下り、大売出しどこをする 絵画製作展の作品を借りたり会場借りをする 秋分、勤労感謝の日、文化の日について話し合う としよりの日には祖父母を幼稚園に招待して遊ばせをみせてあげる クリスマス子供会をする 新しい幼稚園に募金する 秋祭りの様子を話し合う 衣服の冬仕度について話し合う 弁当を弁当ぬぐめに入れる ストーブ、火鉢などについて話し合う

○ 仕事や遊びについて友達同志で相談して計画したりできるようにする

<ul style="list-style-type: none"> 自分で考えて熱心にする 	<ul style="list-style-type: none"> お家ごっこに使う道具を作る 劇あそびの役を考えて整理する 記念製作をする 	<ul style="list-style-type: none"> クルーの役割は協力して果す 友だちが良いことをしたらほめてあげる 保育室を整理してきれいにする 先生や友だちに感謝の気持ちをもち 	<ul style="list-style-type: none"> 郵便ごっこ・お家ごっこをする 劇あそびなどで友だちの上手なところをみつけてほめてあげる 自分の靴をとったり遊具を整理する かべ掛けアノ掛を作る 幼稚園で話になった人や仲よく遊んだ園生の話合いをする 先生やだ、の絵をかき 年少組がお別れ会に招待される 	<ul style="list-style-type: none"> 身近に働く人々の仕事を知り感謝の気持ちをもち 機械の性能や構造に興味をもち 街で行われる行事に興味をもち 修了式によるこんで参りする 	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園の給食のおばさんにありがとうを言う 郵便ごっこ、お家ごっこをする ミルク、ヨーグルト工場を見学に行く 節分、山焼きの経験を話しあう 修了証書をもらう
---	--	---	--	---	---

